

訪日外国人旅行者向け体験型・周遊滞在型コンテンツ開発（サイクリングコンテンツ）促進事業委託業務に係る公募型プロポーザル募集要項 質問回答書

番号	質疑文書	質問事項	回答事項
1	プロポーザル仕様書 項目 4 (2)	観光本部ツーリズムプロデューサーの現地調査4回程度と事業者の現地調査10回以上について、内容によっては同じタイミングに同行程で行うことは可能でしょうか？ その場合、回数については互いのカウントになるのでしょうか？ ワークショップについても現地調査の枠組みのなかで行えますでしょうか？	事業者がおこなう現地調査10回は、コンテンツの改善・ブラッシュアップのための現地指導が目的です。 観光本部ツーリズムプロデューサーの現地調査は、コース設定やコンテンツ開発も含むため、目的が同じ場合は同行程での現地訪問も可能です。 ワークショップは、現地調査とは別です。 ワークショップの参加については、事業者が、参画観光事業者、県民局、観光協会に参加を募っていただき、サイクルツーリズムのノウハウを有した講師を選定し、サイクリストの受け入れに対する意見交換や説明会をおこなっていただきます。
2	プロポーザル仕様書 項目 4 (3)	タリフ作成のイメージは、募集ツアー催行形式でしょうか？	タリフについては、造成いただいたサイクリングコースを、将来的にOTA等を介して販売する際に、申込者が必要とする項目としています。仕様書のタリフ項目例を参照にご提案下さい。
3	プロポーザル仕様書 項目 4 (3)	モニターツアーの参加者条件に12名以上を確保、概ね4グループに分けて催行とありますが、モニターツアー設定予定の5コース全て催行の上、1ツアー毎に12名以上4グループ参加ということでしょうか？5コースそれぞれにグループ分けをしたいずれの1グループが参加すれば良いのでしょうか？	全てのツアーを合わせて12名以上4グループです。造成予定の5コース全てを体験いただくことが理想ですので、場合によっては、1グループに2コースを巡っていただくこともあり得ます。

4	プロポーザル仕様書 項目 4 (3)	モニターツアーを現地調査兼ねての催行は可能でしょうか？	モニターツアーと現地調査を兼ねての催行は不可です。
5	プロポーザル仕様書 項目 4 (3)	マップ作成について、サイズ（縦×横）をご教示いただけますでしょうか？	マップのサイズの指定はありません。 例えば、コース毎に、サイクリストが手ににとって見やすく（A2orB2程度）、かつ、ポケット等に入れられるように折りたためるものが望ましいです。